

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	図書館資料購入事業			会計	款	項目	大	小
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	図書・博物館	01	10	05	07
施策	3-1	いつでも、どこでも、誰もがができる生涯学習の推進	主管課長	小栗 信一郎	02	51		

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	図書館の利用者	意図	利用者に満足いただける図書資料を整備する。
事業内容	「流山市図書館資料収集基準」に基づき、また、市民からのリクエストを参考にして、図書館が所蔵すべき資料を購入する。			
事業開始から現在までの状況変化	図書館の資料として、図書・雑誌・新聞・追録・紙芝居の紙媒体、CD・DVD・電子書籍等の資料を購入している。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	図書購入冊数	14,177	14,528	13,401	冊	↑↑↑
②	視聴覚資料購入点数	244	477	317	点	↑↑↑	
③	蔵書冊数	483,385	487,490	491,332	冊	↑↑↑	
④	貸出点数（月平均）	95,025	97,575	95,556	点	→→	
⑤	リクエスト受付集	221,068	233,151	239,183	件	↑↑↑	
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）		
事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	43,771,499	44,084,325	41,918,157
事業費(b)(円)	32,787,499	33,345,125	33,248,297
うち一般財源	32,787,499	33,345,125	33,248,297
職員給与と費(c)(円)	10,984,000	10,739,200	8,669,860
人役・職員(人)	1.60	1.60	1.08
人役・再任用(人)			0.50
人役・臨職(人)			0.20
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

「1人当たりの蔵書資料についての近隣市との比較」（平成29年度統計）

- ・野田市 3.97冊
- ・我孫子市 3.22冊
- ・流山市 2.61冊
- ・柏市 2.18冊
- ・松戸市 1.21冊

流山市を除く4市平均は、2.65冊である。

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
				コストの削減	A 削減の余地はない	
総合評価	I 拡 充 （事業を拡大して継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	市民ニーズを把握し資料のバランスを考え資料の選書・購入を進める。	③取組における課題(Check)	児童書の充実。新館建設のため南流山分館の資料の充実と整理。資料費の値上げのための資料費の確保。資料を選書するための職員の確保。
②H30に実施した取組(Do)	図書購入費については前年度と同額であったが装備代が発生したため購入冊数が約1,100冊減になってしまった。そのため冊数を抑えタイトル数を増やすなど効果的な資料購入をした。	④課題に対する今後(H31~)の改善計画(Action)	図書費については平成30年度から装備代が加算され値引率も下がりこれから消費税についても増額されるため資料購入費の拡充をする。